

## (仮称)次期平塚市総合計画の策定方針

### 策定の趣旨

- ・本市では、2016年度から2023年度までを計画期間とする平塚市総合計画～ひらつかNEXT～(以下「現計画」とする。)を策定し、まちづくりの指針の実現に向けて、分野別施策と重点施策を推進してきました。
- ・また、地方創生の実現に向けた地方版総合戦略と一体的に策定し、人口減少問題の克服と地域経済の活性化に取り組んできました。
- ・2023年度をもって、計画期間が終了となることから、今後の市政運営の基本となる指針を示す最上位計画として、市制100周年を展望し、(仮称)次期平塚市総合計画(以下「次期総合計画」とする。)を策定します。

### 策定の視点

- ・人口減少社会における対応を本格的に進めます。
- ・市長の新たな公約との整合を図ります。
- ・現計画の4年間を振り返った結果を踏まえます。
- ・国の動向や社会経済情勢の変化を踏まえます。
- ・新たな課題や住民ニーズに応えます。

### 計画期間

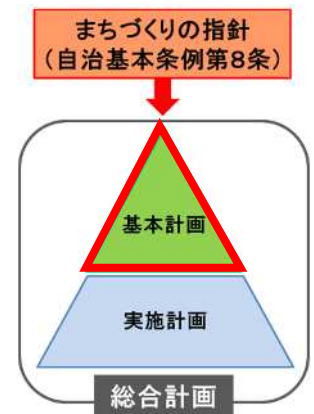
- ・2024年度から2031年度までの8年間(中間年の2027年度に見直し)

### 計画体系

- ・現計画と同じく、まちづくりの指針の実現を目指して、基本計画、実施計画の2層で構成します。

### 策定体制

- ・総合計画審議会、庁内策定委員会、庁内プロジェクトチーム  
総合計画審議会では、右図の「基本計画」を検討します。



### 総合戦略への対応(資料7-1関連)

- ・国は、地方創生の実現を目指して、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を改訂し、「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を定めるとともに、地方に対して、国と同じ方向性をもった「地方版総合戦略」の改訂を求めています。
- ・本市が抱える課題への対応は、地方創生の実現と目指す方向を同じくしていることから、次期総合計画においても、総合戦略と一体的な策定とします。

## 策定スケジュール

策定委員会			総合計画審議会		
開催日	議題		開催日	議題	
第1回	5月25日	・策定趣旨、策定体制、スケジュール、踏まえるべき事項の提示 ・土地利用の考え方、振り返りの中間報告			
第2回	6月27日	・土地利用の考え方、振り返りの確定版 ・分野別施策の調書、人口展望の中間報告			
第3回	7月27日	・分野別施策、人口展望の確定版 ・重点戦略の調書	第1回	7月15日	・第2回策定委員会までの議題
第4回	8月24日	・一次素案たたき台に対する議論			
(予備)	9月22日	・予備日(必要があれば開催)	第2回	9月中旬	・第4回策定委員会までの議論
<b>パブリックコメント(10月中・下旬から1か月)</b>					
第5回	11月24日	・理事者の指示、総合計画審議会における意見、パブコメ結果の提示			
			第3回	12月中旬	・素案の諮問
			第4回	1月中旬	・素案の答申
第6回	1月25日	・案の策定		1月下旬	(答申手交)
<b>2月 庁議</b>					

**(仮称)次期平塚市総合計画(基本計画)の策定体制**

(仮称)次期平塚市総合計画(基本計画) 策定

庁 議

**総合計画審議会**  
委員 23 人以内

諮問・答申

案の作成

市 長

**[庁内策定委員会の所掌事務]**  
 ・次期総合計画(基本計画)の最終案を策定すること。  
 ・最終案に係る総合調整に関すること。  
 ・その他最終案策定に関し、必要な事項に関すること。  
**[開催頻度]**  
 部長会議と同日、月 1 回程度

**庁内策定委員会**  
 部局長による基本計画の最終案を策定  
 .....  
 部局長 21 人

**市議会**  
 議会定例会  
 議員全員協議会  
 (予定)

**[庁内プロジェクトチームの所掌事務]**  
 ・重点戦略(総合戦略)における目標や基本的な方向、具体的な取組を検討し、策定委員会へ提言する。  
**[開催頻度]**  
 随時

総合戦略に関する事項

**庁内プロジェクトチーム**  
 重点戦略(総合戦略)に係る議論と策定委員会への報告  
 .....  
 関係課職員 9 人程度

**市民参加**  
 市民意識調査  
 ワークショップ  
 パブリックコメント  
 ホームページ  
 ほっとミーティング  
 広報

事務局：企画政策課